

科目名	E コマース論Ⅱ		担当教員	河野 公洋	
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	EI2INA305
期待される学修成果	社会事情に対応する応用力、情報の分析に関する力				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験	(空白)				
実務経験を生かした授業内容	(空白)				
到達目標及びテーマ	受講者には、BPR（ビジネス・プロセス・リエンジニアリング）の立場からマネジメントする視点で考える事が出来るようになること。				
授業の概要	企業間電子商取引を中心に講義する。E-ビジネス導入によって様々な業界で、様々な成功事例がある。大企業・中小企業、製造業・流通業、第一次・第二次・第三次産業、企業間・企業消費者間などその形は様々です。 本講義では、ビジネスの様々な側面での電子化、IT化、Eコマース化を題材に、成功の方策を検証します。 電子商取引環境下でのビジネスに関する成功事例研究。				

授業計画	
第1回	ロジスティクス（SCM）①国内ビジネス
第2回	ロジスティクス（SCM）②国際ビジネス
第3回	CALS
第4回	EDI
第5回	企業内業務の電子化① EC導入で達成出来ること
第6回	企業内業務の電子化② その他
第7回	B2Bビジネス① 製造業
第8回	B2Bビジネス② 流通業
第9回	B2Bビジネス③ その他
第10回	B2Cビジネス① 流通業他
第11回	B2Cビジネス② デジタル・コンテンツ
第12回	マーケティング① ワン・トゥ・ワン・マーケティング他
第13回	中小企業のIT化① 業務の電子化 EC参入
第14回	DCの登場とECの変化
第15回	まとめ

事前学修	2時間	ロジスティクスについて調べておくこと。
事後学修	2時間	教科書の該当の章を復習し、講義ノートを読み返すこと。
フィードバックの方法	UNIVERSAL PASSPORTを使います。	

補足事項	欠席は期內4回まで、5回（1/3）を超える場合失格となります。
------	---------------------------------

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
特に定めない。	特に定めない。	特に定めない。	特に定めない。	講義中参考図書を随時指示する。
参考資料	講義中随時紹介する参考図書、配布する参考資料を十分活用する事。			

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
定期試験	80%	クリッカー・課題などでの理解度チェック
上記以外の試験・平常点評価	20%	